ふみの里まなびの森フェスタ開催！

講演をしてくださった佐々木則夫監督。参加者からの質問にも１つ１つ丁寧に答えてくださいました。

11 月 20 日（日）に、まなびの森コアゾーンにおいて、第２回ふみの里まなびの森フェスタが行われ、今年もたくさんの方でにぎわいました。

少年少女主張大会では、「あいさつは、心と心をつなぐバトン」という題名で主張を行った桜原小学校６年の磯野綾華さんが小学生の部で、「中国鉄道事故で考えたこと」という題名で主張をおこなった宇美東中学校１年の後田あいりさんが中学生の部でそれぞれ最優秀賞に選ばれました。

また、消防団が分団対抗で行ったＣ－１グランプリでは、どの分団のカレーも力作ぞろいで会場からは「おいしい」という声があがっていました。

さらに、今回のフェスタではなでしこジャパン監督の佐々木則夫氏の講演会も行われました。コミュニケーションの重要性やなでしこを優勝に導いたチームワークなど、自身の貴重な体験からくる講話に、訪れた方は熱心に耳を傾けていました。

うみのおんがくかい２０１１ ～Ｙａｍａちゃんのおしゃべりコンサート～

コントラバスに興味津々の子ども達

11月６日(日)、し～ず･うみ大ホールにおいて、九州交響楽団メンバーによるうみのおんがくかい２０１１が開かれ、Ｙａｍａちゃんの多彩なおしゃべりと本格的な演奏に、会場は和やかな雰囲気に包まれました。

１部の「親子で聴くコンサート」では子ども達が実際に楽器に触れるコーナーもあり、子ども達は初めて触る自分より大きなコントラバスに緊張した面持ちでしたが、演奏者と一緒に楽器を弾くと、自分が奏でた音に笑顔になっていました。

２部の大人向けにクラシックを堪能していただく「これぞ！クラシックコンサート」では、本格派の室内楽の音と振動に、「鳥肌が立ちました」という感想もあり、感動と余韻が残る豊かな時間となりました。

不法投棄撲滅！クリーンキャンペーンが開催されました

11月 11日(金)、(社) 福岡県産業廃棄物協会福岡支部主催による不法投棄物撤去作業が行われました。

このキャンペーンは、投棄された廃棄物が放置されると、さらなる不法投棄に繋がりやすいことから、廃棄物を撤去し、不法投棄されにくい環境づくりと景観美化を図るため実施されたものです。撤去作業に先立ち、役場駐車場で行われた出発式には、(社) 福岡県産業廃棄物協会福岡支部、粕屋警察署、宗像･遠賀保健福祉環境事務所など約 30人が出席し、その後、一本松公園内の林道に不法投棄された瓦や木くずなど２トン車１台分を撤去しました。

一本松（昭和の森）に不法投棄されたごみ

「命」を感じて福祉に力～瑞宝双光章受章～

瑞宝双光章を受章した飯田さんと安川町長

社会福祉法人相互福祉会指定障がい者支援施設「希望学園」理事長の飯田時生氏が、平成 23 年秋の叙勲「瑞宝双光章」を受章されました。飯田さんは、１９８１年に知的障害者を支援する「希望学園」を開園され、以来 30 年間理事長として運営に携わってこられました。

飯田さんを支えてきたのは、「沖縄特攻艦隊の一員として参加し、洋上において亡くなった戦没者達が励ましてくれている」という思いからだそうです。

「宇美町の皆様に感謝しています。今後も町民の方々との交流をさらに深め、地域に貢献できれば」とおっしゃっていました。

交通優良者表彰

11 月 15 日（火）に、福岡市博多区の福岡国際会議場で行われた「第 27 回福岡県交通安全県民大会」において、宇美町から井上照男さんが、九州管区警察局長・九州交通安全協会長連盟表彰の優良運転者として表彰されました。

長年無事故・無違反を続けてこられた井上さんの功績が認められての表彰となりました。

交通優良者として表彰された井上さん

宇美ジャイアンツ優勝！～第８回イエローカップ優勝旗争奪少年野球大会～

見事優勝した宇美ジャイアンツの子ども達と保護者の方々

10 月８日（土）、９日（日）、10 日（月）に古賀市グリーンパークで行われた第８回イエローカップ優勝旗争奪少年野球大会において、宇美ジャイアンツが見事優勝しました。初戦から接戦の連続で、特に準決勝では延長戦で３点を入れられるもその後４点を返し勝利を手にしました。

この優勝で、子どもたちもより一層練習に励み、10 月 22 日（土）から行われた第 16 回大刀洗町長杯ひばりカップ少年野球大会では、３位入賞を果たしました。

第12回宇美小地域交流祭りが行われました！！

11 月５日（土）に、宇美小学校において第 12 回宇美小地域交流祭りが行われました。第１部では舞台発表が、第２部では町内外から講師の先生をお招きし、お茶やグランドゴルフ、竹細工やスライム作りなど 26 の交流教室が開かれました。中には、博多にわかや百人一首など普段のクラブ活動で子ども達が取り組んでいるものもあり、それらはクラブ活動の発表の場ともなっています。

どの教室でも、子ども達は地域の方と一緒に楽しんで、いきいきと活動していました。

博多にわかを披露した子ども達